

【総合本生L・総合本生】

ココがTAC POINT 1 効率よく知識を身につける

長年の受験指導で積み重ねた「合格ノウハウ」が詰まったTACの基本講義。TACが誇る精鋭講師陣と洗練された教材により、効果的かつ着実に合格に必要な知識を身につけることができます。

INPUT

基本講義

基本講義（法令）
独学では理解の難しい各法令の基礎知識を、初心者でもわかりやすく、具体例を交えながら講義を展開します。

- 憲法.....8回
- 民法.....16回
- 行政法.....15回
- 商法・基礎法学.....6回

基本講義（一般知識）
大変広範囲にわたる一般知識を、出題可能性の高い分野を中心に効率良く実践的な講義で展開していきます。

- 文章理解.....2回
- 政治経済情報等.....6回

ココがTAC POINT 2 早期のアウトプットで確実に知識を定着

TACの基本講義では、毎回ミニテストを実施し、理解度および知識の定着度をチェックします。インプット+アウトプットのサイクルを入門基礎期のなるべく早い段階から行うことにより、知識の定着と弱点分野の早期発見・克服を狙います。

OUTPUT

ミニテスト

毎回講義の始めに前回講義範囲のミニテスト（約10分）を実施します。ミニテストは講義の復習・記憶の定着に効果を発揮します。講義を受け問題を解くことにより、知識が確実に身につきます。

※文章理解は講義内で問題を解くのでミニテストは実施しません。
※各科目最終回のミニテストは配付のみです。
※個別DVD講座・通信講座のミニテストは、ミニテスト集となり、学習用教材（自己採点）となります（答案提出の必要はありません）。

空欄補充（多肢対策）・40字記述出題

【総合本生Lのみ】

ココがTAC POINT 3 解答テクニックをマスターする

実戦レベルで演習し、本試験における得点力をチェックしながら、すでに身につけている実力をさらに強固なものにしていきます。「問題の解き方」というプラスアルファの要素を解説講義に取り入れることによって本試験への対応力を高めます。

INPUT OUTPUT

実力完成演習

重要過去問や本試験予想問題の演習を通じて、基本講義などで身につけた実力を完成させていきます。また、解答テクニックを踏まえたTAC精鋭講師陣の「合格ノウハウ」をふんだんに盛り込んだ講義を展開します。

- 憲法.....1回
- 民法.....2回
- 行政法.....2回
- 商法・基礎法学.....1回
- 政治経済情報等.....1回

※総合本生Lをお申込の方のみ受講できます。

多肢選択・40字記述出題

【総合本生L・総合本生】

ココがTAC POINT 4 科目ごとの知識の定着度をチェック

各科目の基本講義（科目によっては、実力完成演習終了後）を終えたところで、科目別の答案練習を行います。科目別に行くことにより、科目ごとの知識の総点検ができると同時に、自分の苦手分野が分かり、弱点克服に威力を発揮します。

OUTPUT

科目別答練

科目・分野ごと

基本講義で学習した内容を再チェックするために、科目ごと（民法・行政法は分野ごと）に問題演習および解説講義をおこないます。

- 憲法.....1回
- 民法.....2回
- 行政法.....2回
- 商法・基礎法学.....1回
- 政治経済情報等.....1回

※文章理解の科目別答練はありません。

多肢選択・40字記述出題

ココがTAC POINT 5 記述対策に万全を期す！

本番型の答案練習に入る前の最終調整として、記述式問題への取り組み方、思考方法を講義し、得点力アップを狙います。「記述式問題で何を書けばよいかわからない」という状況を打破し、満点を取れなくても部分点は取れるようにし、合格をより確実にしていきます。

INPUT OUTPUT

記述対策講義

記述式問題の解答にあたって必要な「5肢択一式では要求されない解答力」を身につけるための講義です。5肢択一式で出題されるような重要条文や判例をベースとして、「条文・判例・概念」といった知識を自分の手で正確に書く能力を身につける訓練をします。そして、さらに短文事例問題を用いて、その力をより確実に伸ばしていきます。

- 民法・行政法.....2回

40字記述出題

NEW!!

ココがTAC POINT 6 「わかっていても」を「確実な知識」へ

本試験形式の答案練習を行うので、今まで学んだ知識を正確に答案に反映できるかどうかだけではなく、「どのような問題が狙われるか?」「問題を解く時間配分をどうするか?」といった実践的スキルが身につきます。総合答練・公開模試については、答案を提出された方に成績表をお渡しします。全国数多くの受験生の中で、自分のレベルを知る最良のバロメーターとなります。

OUTPUT

総合答練

本試験形式 第1回 第2回

ひととりのインプットが終わったから、ここで本試験形式の答案をおこないます。自分が覚えた知識が本試験レベルの問題でどれほど通用するのか、第1のチェックポイントとなります。

- 答練.....2回
- 解説.....2回

多肢選択・40字記述出題

ココがTAC POINT 7 本生特典

全国規模で行われる公開模試は、本試験さながらの雰囲気と問題で、これまでの学習の成果を試すことができます。また、実質的な合格予備軍の受験生が集まるこの試験で、自分の位置付けを知ることができます。

本生でお申込みの方は、2014年10月実施予定の公開模試が受験料無料に！

OUTPUT

公開模試

本試験形式 第1回 第2回

全国規模で行われる公開模試は、本試験さながらの雰囲気と問題で、これまでの学習の成果を試すことができます。また、実質的な合格予備軍の受験生が集まるこの試験で、自分の位置付けを知ることができます。

- 答練.....1回
- 解説.....2回

※直前答練は、自己採点となります。

多肢選択・40字記述出題

ココがTAC POINT 8 「多肢選択・記述式対策徹底主義」

本試験で多肢選択・40字記述式問題が出題される科目については、入門・基礎期のミニテストより多肢選択・記述対策を行います。さらに応用・直前期で実施する問題演習の機会でも随時取り入れているため、多肢選択・記述対策が自然に身につくと同時に特別な対策を心配する必要もありません。

OUTPUT

直前答練

本試験形式 第1回 第2回

本試験に向けての最後の答案練習になります。最後の総まとめの試験なので、本試験直前に自分の実力がどの程度伸びているかの最終確認ができます。

- 答練.....2回
- 解説.....2回

※直前答練は、自己採点となります。

多肢選択・40字記述出題

行政書士本試験

合格!!

※

※合格後はTACの「実務講座」により行政書士の業務内容や独立開業に向けてのノウハウを学ぶことができます。詳細はお問い合わせください。